

大学治安立法による国家権力の
大学直接支配、帝国主義的大学反
動化を全国の学友と連帯し
断固として粉碎せよ！

。大学治安立法(中教審答申)＝古田体制の全国化
を許さな！

。盧島発言(目をも中教審の線まで攻撃する)を粉碎せよ！！

。大学斗争の治安問題化の歪曲を粉碎せよ！！

○21 全都統一行動(即ち明治公園)に全都
の学友と共に結集せよ！

—— 日共中央 経済斗争委員会 書記局 ——

その巨大の悪影響！

我々は 今日の如く 古田体制が必らず
いよいよ強固に回復せんといふこの現象を
は、もつと自らの闘争といふところを共に
政府＝日家校力が古田体制を擁護し、延命に
導く大まな變じたる。こゝに、日家校力自ら
が我々の斗いを左様もんといふこの争も着目
に認識しなければならぬ。

政府は全国区において「防衛二法案」「健保
衛生法案」「大学五法」「中教審答申案」を
法制化せんといっている。この法案を以て今
日の支配者階級の内から発した歪曲を打倒せ
んが為に出た所謂正義攻撃とあらゆる
階級的陣営を悉く正當化せんとするもので
ある。とりわけ今日大学斗争に見られる大衆
的かつ非妥協的斗いの高揚に恐怖した政府＝

文部省は必死に斗いの左様に乗っかっただけ。
政府左様階級は今日の大学斗争を単なる表面
上の闘争(例えば暴力、校舎の破壊、株券の
混乱等々)へと歪曲し、根本闘争の要因と
矛盾の根柢を陰蔽し、株券の回復を叫び続け
ているのだ。さながら株券の回復が 混乱が
し開き直しているのだ。しかし我々は思想と
その表現の自由の在る大学に統一の秩序など
ない事は、さう見、敵校力と大学当局に対
し「株券の破壊と混乱を教へ」と宣言しよ
うてはありませんか。その闘争の中から学生
解放の秩序を学生自らで造りあげよう。今、
中教審は「株券を教へ」を先取った型を
生から造るの権利 固執をいつはらうとするも
のである。経済斗争の宣言は大学へ対する新
安理法の再来＝大学治安立法斗争に起る！